



おおばーばの鼻がきくのは昔から。さっそく、ばーばの選んだキロの専門店で、キロピタってのを食べることにしたわ。ピタパン、ここのパン、つすいパンに、細かく切られたチキンが乗っけられて、それだけでもおいしそうなのに、その上に玉ねぎやポテト、そしてなぞの白いソースがかけてられて、たしかにやだれがとまらないくらいおいしいそう！



おおばーばにいろいろ話をきいてみると、どうやらばーばは、わたしが「ドネルケパブ」のお肉を切り落とす練習をしていた、と、かん違いをしたみたい。ドネルケパブって、ほら、こんな感じで、お肉を切ったやつを積みあわせて、じんわり焼いていく、あれのことよ。おおばーばいわく、ばーばは生まれながらの「ケパブ好き」だったみたいで、とりわけお気に入りなのが、ギリシヤで好んで食べられるキロ(キロス)という食べ物なんだって。涙を流して喜ぶおおばーばをみていると、実はチャンバラごっこをしてた、なんてことも言えなくなってきたわ(笑)。



でも、わたしが楽しんでるときに限って、やってくるのよね、おおばーばが。いきなり、何してらるのかしら、なんて聞いてくるものだから、とっさに「お料理の練習！」って答えたんだけど、わたしその返事に、おおばーばはほごも「感動」しちゃったみたいで、それで、なぜかここ、ギリシヤという国に連れられてきたの。(さびしさをへらすつもりで来たの)。



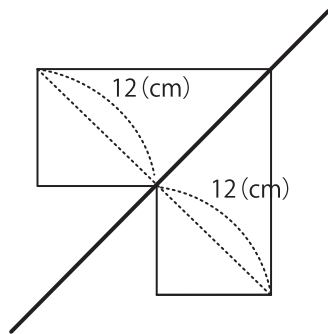
わたしはリョウ、まじょまじょ。みんなはチャンバラごっこしてやっただとある。時代劇に出てくるような人たちのまねをして、刀をもってちゃん、ちゃん、つや、あれ！最近、もつすかりはまっちゃん、今日も友だちのへびさんと一緒にちゃん、ちゃん、つや、つや、つや！

おおばーばがいうには、大きく口を開けて、こうかいに食べるのがいいみたい。まあ、おおばーばつたり、実はあんなに口を大きく開けることができたのね。へびさんたちは丸のみしちゃう……



Q おおばーばの問題

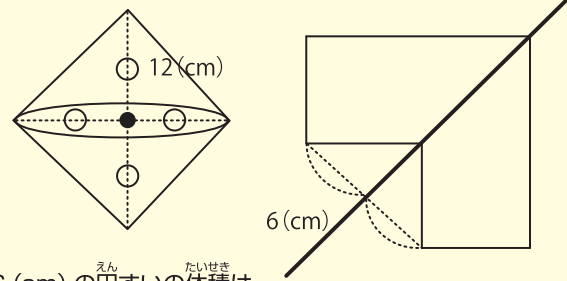
対角線の長さが24 (cm) の正方形の紙の4分の1を切り取った、右の図のような紙を、太い線のまわりに1回転してできる立体の体積は何 (cm³) かしら。



円周率は3.14として計算してください。また、円すいの体積は、(底面積) × (高さ) ÷ 3で計算できます。

A 問題の解答

正方形の欠けた部分までを含めて回転させると、左側の図のように、底面が半径12 (cm) の円で、高さが12 (cm) の円すい2つができます。欠けた部分を回転させたと考えると、右側の図から、その立体は左側の図の、「12 (cm)」をそのまま「6 (cm)」に変えた立体、つまり底面が半径6 (cm) の円で、高さが6 (cm) の円すい2つとなります。



底面が半径12 (cm) の円で、高さが12 (cm) の円すいの体積は $12 \times 12 \times 3.14 \div 3 = 1808.64$ (cm³)。底面が半径6 (cm) の円で、高さが6 (cm) の円すいの体積は $6 \times 6 \times 3.14 \div 3 = 226.08$ (cm³) なので、答えは $2 \times (1808.64 - 226.08) = 3165.12$ (cm³) と分かります。

参考： $2 \times (12 \times 12 \times 12 - 6 \times 6 \times 6) \div 3 \times 3.14 = 2 \times 7 \times 6 \times 6 \times 6 \div 3 \times 3.14 = 7 \times 6 \times 6 \times 4 \times 3.14$ と、少し工夫して計算してもよいでしょう。

「リョウちゃん、この白いソースこそがキロの一番のポイントなのよ！ヨーグルトをベースにしたソースで、レモンやミントが混ぜ合わさっているんだって！たしかに、食べてみると、なんともいえないさわやかなすっぱさが口の中いっぱい広がるわ。

でも、なかなかきれいに食べるのが難しくって、口の横からぼたぼたと、いろいろおっこっちゃうの。つまみ上げて口にしちゃおうかな？

ばーばに怒られるかしら、って思っておおばーばの方を見たら……あれ？ 回っているお肉を見ながら、例の算数の問題をつくる魔法が発動しちゃったみたい！みんなも、考えてみてね！



人物紹介

未熟な魔女「まじょまじょ」を卒業するために日々奮闘中の、どこかおっちょこちょいな魔女。目の前のものをかわいいへびに変えるのが特技。

手厳しさもあればおおらかでやさしいところもある、なぜかリョウちゃんと気の合う「偉い魔女」。保護者役も兼ねる。

